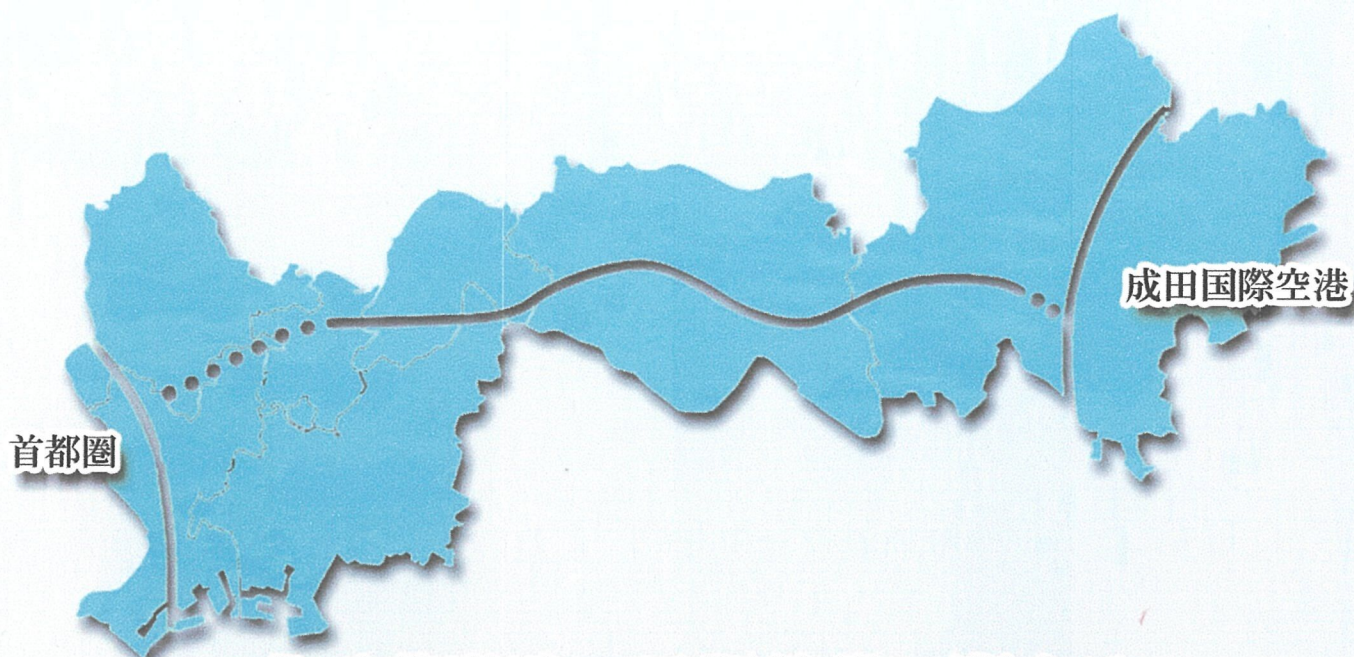




北千葉道路の早期整備に関する

要望書



北千葉道路建設促進期成同盟

令和7年8月28日

様

北千葉道路建設促進期成同盟

会 長 鎌ヶ谷市長 芝 田 裕 美

副会長 市川市長 田 中 甲

副会長 印西市市長 藤 代 健 吾

委 員 船橋市長 松 戸 徹

委 員 松戸市長 松 戸 隆 政

委 員 成田市長 小 泉 一 成

委 員 白井市長 笠 井 喜久雄

監事	成田市議会議長	荒木	博
監事	白井市議会議長	伊藤	仁
委員	市川市議会議長	大久保	たかし
委員	船橋市議会議長	岡田	とおる
委員	松戸市議会議長	渋谷	剛士
委員	鎌ヶ谷市議会議長	中村	潤一
委員	印西市議会議長	近藤	瑞枝

北千葉道路の早期整備に関する要望書

《内 容》

北千葉道路は、東京外かく環状道路と成田国際空港を最短ルートで結び、首都圏の国際競争力の強化や周辺道路の渋滞緩和による物流等の効率化や地域産業振興などの経済の好循環をもたらすストック効果、地盤の強い北総台地上をルートとする緊急輸送道路としての役割が期待されております。

また、成田国際空港の更なる機能強化として、第2の開港プロジェクトが進んでいる中で、未整備区間である市川市から鎌ヶ谷市間、及び事業中である成田市押畑から大山間を含む北千葉道路全線開通への機運が一段と高まっているものと確信しております。

特に、未整備区間である市川市から鎌ヶ谷市間約9kmを含む、小室IC以西の約15kmについては、市川市と松戸市の区間の専用部1.9km、一般部3.5kmが直轄権限代行により事業が進められており、令和6年度に都市計画事業承認・認可が告示され、用地取得に向けた地元説明会を経て、用地買収に着手されております。

沿線市としても、用地取得促進プロジェクトチームに参画するなど、同区間の事業促進に向けて取り組んでいるところです。また、未事業化区間においては、地籍調査を推進し、新規事業化に向けた環境を整えてまいります。

つきましては、地域にとって利便性の高い北千葉道路の早期全線開通の実現に向けて、次の事項について、特段の御高配を賜りますよう、ここに要望いたします。

1. 北千葉道路の西側区間（小室IC以西）

- ・事業中の北千葉道路（市川・松戸）については、有料事業を早期に導入し、整備を加速させること。
- ・全線開通による事業効果を早期に発揮させるため、沿線市による地籍調査の実施など事業環境を整えているので、市川市から船橋市までの未事業化区間については、国による早期事業化を図ること。

- ・市川市から船橋市までの専用部については、早期整備を図るため、直轄事業と有料事業の合併施行とすること。

1. 北千葉道路の東側区間（印西市から成田市間）

- ・印西市から成田市間は、早期開通及び4車線化に向け十分な予算を確保すること。

1. 国道464号の全線の直轄編入を図ること。

- 1 防災・減災、国土強靱化の取組みの加速化・深化を図り、新たに策定された国土強靱化実施中期計画に基づき確実に事業を実施できるよう、今後の人件費等の高騰等の影響を適切に反映した必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保すること。

1. 激甚化・頻発化する大規模自然災害の脅威・危機に即応するための地方整備局等の体制の充実・強化や災害対応に必要な資機材の更なる確保に取り組むこと。

1. 道路整備・管理が長期安定的に進められるよう、新たな財源の創設等により、令和8年度道路関係予算は、賃金水準などの上昇も加味した上で、必要な予算を満額確保すること。

